

事務連絡(安-2019-59)

2020年 2月27日

(配布先)

施工担当部署長・建設所長・設備部長  
副部長、副所長、統括工事長(建築・土木)  
安全長・安全主任  
S・BLC関西支社  
関西支店取引業者災害防止協議会

関西支店

安全環境部長



**【紙回覧】 トラック荷台上作業における災害の防止について(要請)**

安全環境本部安全部長より“要請”がありましたので連絡します。

当社の作業所において、今月3件もの車両の荷台から転落する休業4日以上の労働災害が立て続けに発生しました。(別添1~3)

関西支店でのトラック荷台が関連する災害は、平成30年10月17日に発生した鉄筋工の労働災害以降は発生していませんが、過去に何度も繰り返し発生している事例です。発生要因はそれぞれ違いはありますが、荷台に居れば転落するリスクがあるわけですから、地上での作業ができる場合は地上から行う事が最もリスクの低減につながります。

別紙4の事務連絡を再度周知・徹底して、車両の荷台が関連する同種災害を撲滅するよう、宜しくお願い致します。

以 上

(配布先)  
部門安全環境部長

事務連絡 19-42  
令和2年2月25日

安全環境本部  
安全部長 

トラック荷台上作業における災害の防止について（要請）

今般、別紙1～3のとおり車両の荷台から転落する災害が3件連続して発生しました。

いずれの災害も荷台上で作業をしている際に発生したのですが、同種災害は繰り返し発生しており、平成9年には、別紙4のとおりトラック荷台からの荷取り作業における災害防止を要請する示達が発行されています。

つきましては、トラック等の荷台上作業においては、荷台上という作業環境を踏まえた上で下記事項を徹底し、同種災害の再発に歯止めをかけるよう要請します。

記

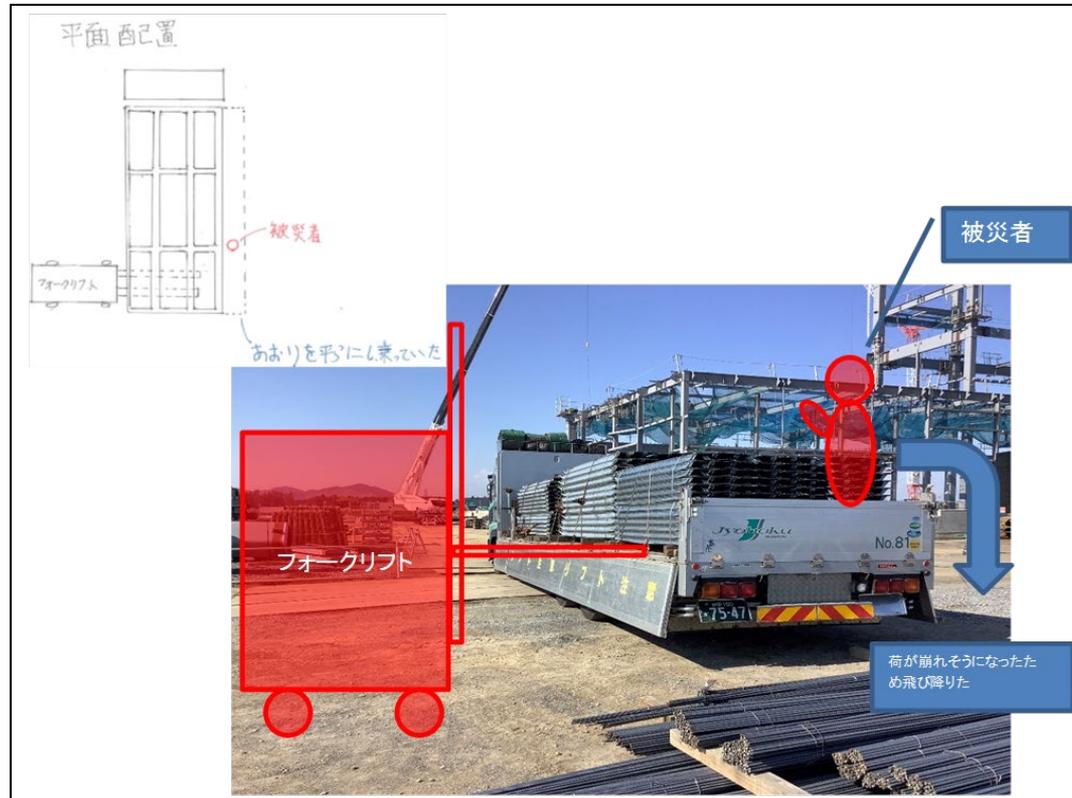
荷取り作業においては、<示達本(労安全)97-12>に示した要請事項を再確認するとともに、関係作業所に対して指導を徹底する。

以上

## ( 転 落 ) 荷台から飛び降りた際に足を痛めた(業者労災・統計外)

◇ 発生日時 : 2020年2月5日 (水) 午前11:30分頃

◇ 被災者 : 自動車運転工 37 歳 (所属 4次) 経験 15年



## 【発生状況】

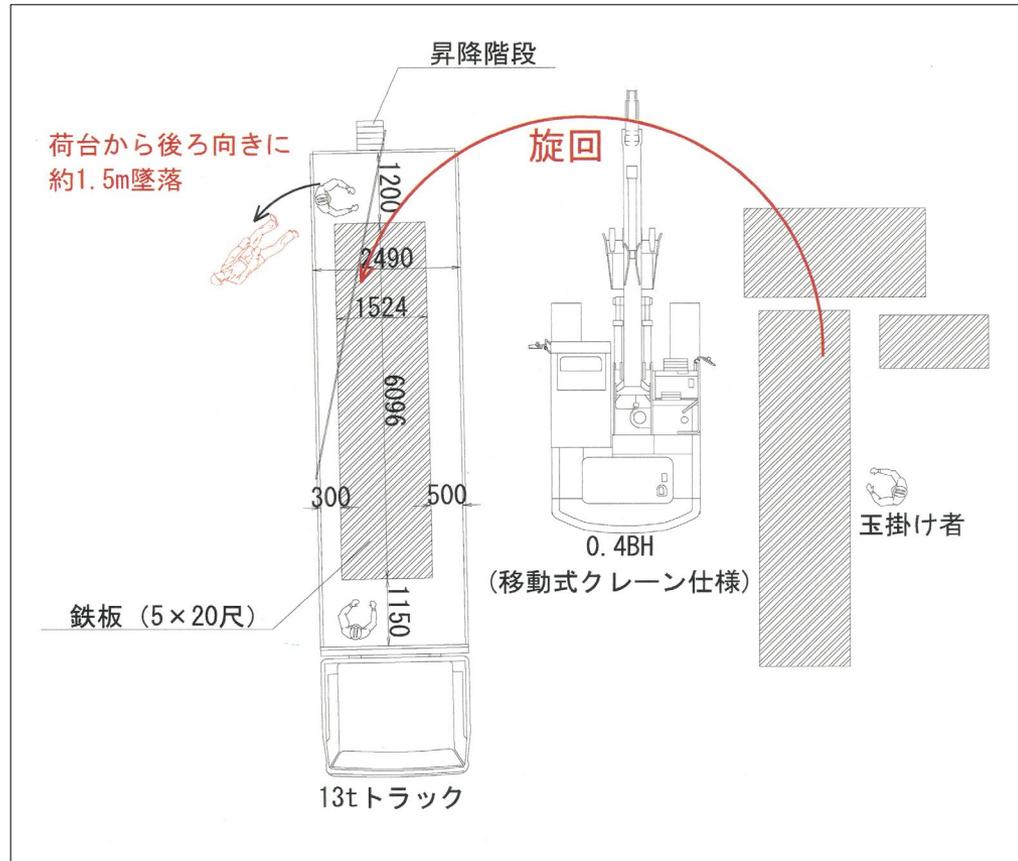
搬入車両の荷台から資材をフォークリフトで荷降ろしする際、荷台の端でフォークの入り具合を確認していた被災者が、荷が崩れそうになったため危険を感じ、荷台から飛び降りた際に足を痛めた。

( 右足関節捻挫 ) (休業見込日数 20 日)

## ( 転 落 )トラック荷台で玉外し作業中、バランスを崩して転落

◇発生日時:2020年2月17日(月) 午前9時08分頃

◇被災者:土工 65歳(所属2次) 経験23年



## 【発生状況】

トラック荷台端部で敷鉄板(5×20)の荷受作業をしている時に、旋回してきた敷鉄板を避けようとしてバランスを崩し、あおりに足を引っかけて約1.5m転落し、鎖骨を骨折した。

(頭部内出血、鎖骨骨折)(休業見込日数 20日)

## ( 転 落 ) 荷台からアオリをまたごうとしたときに転落(業者労災・統計外)

◇ 発生日時 : 2020年2月19日 (水) 午前8:50分頃

◇ 被災者 : 自動車運転工 51 歳 (所属 9次) 経験 30年



**注釈:**

被災者は荷台の上において、次の資材を下ろすため左後部のアオリを下ろしているときに転落をした。

被災者はまず荷台の上で写真右側のアオリを固定している掛金ハンドルを外した。

次に写真右側の掛金ハンドルを外すためにアオリをまたいで地面に降りようとした。そのとき右側の掛金ハンドルが外れていた為、アオリが急に動きだし、被災者は高さ1m背中から転落をした。(右側の掛金ハンドルは誰が外したか不明)

(関西支店 安全環境部 渡邊)

### 【発生状況】

8tトラックで搬入されたグレーチングをクレーン機能付バックホウで荷降ししようとしたが、上部底鉄骨とバックホウが干渉しそうなので車輛のアオリを倒したところ、荷台上でアオリをまたごうとしていた被災者が背中から約1m転落した。

( 第1-4腰椎左横突起骨折 ) (休業見込日数 14 日)

(配布先)  
関係部門長  
写：部門安全管理総括責任者  
部門安全部長

示達本(労安全) 97-12  
平成9年11月26日

労務安全本部長 

### 鋼材取り扱い作業での災害防止徹底について（要請）

すでに災害速報で通知のとおり、トラックの荷台上で玉掛作業をしていた鍛冶工が、荷の鋼材と共に荷台下に転落する災害が発生しました。

原因については現在調査中ですが、トラックからの荷取り作業は、当社・取引業者共に管理の目がとどきにくい傾向にあり、毎年数件の災害が発生しています。

については、同種・類似災害再発防止のため、関係作業所に対して下記事項について見直し、徹底するよう、改めて指導をお願いします。

なお、12月1日からは、年末年始災害防止強調運動が開始されますので、上記を含めて実効ある運動となるよう、改めて関係者に指導をお願いします。

### 記

#### 1. 計画・準備

- ① 荷台上は狭く荷が不安定であるため、仮組み等の作業は原則として禁止
- ② 作業指揮者選任と作業手順、作業方法の決定、玉掛ワイヤ等の工具点検
- ③ 安全に昇降できる設備の設置

#### 2. 荷台上の吊上作業での安全確保

- ① 荷ほども前に積荷の状態を確認  
(台付ワイヤを外しても安定するか、安全に昇降できるか等)
- ② 吊上げ時に退避できる安全なスペースを確保  
(地切り前に安全な場所に確実に退避)  
(荷台上に安全な退避スペースがない場合は、荷台下まで降りる)
- ③ 玉掛け前に、個別に荷の安定を確認  
(安定しているか、他の荷に引っ掛かっているか等)
- ④ 荷台上から直接荷を取り込む場合は、荷積順序と荷姿の出荷前打合せを徹底

#### 3. その他

- ① 地上等への材料仮置き時の転倒防止  
(背の高い梁材等の不安定な材料の転倒防止措置、積重ねる場合の安定確認)

以上